

大人が自ら学び、行動することで、
子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！



・定期総会 ————— 1面 ・大会等のご案内 ————— 4面
・会長あいさつ ————— 1面 ・組織 ————— 4面
・単P役員研修会特集 ————— 2面

- ✓ 保護者は、子どものインターネット端末の所持や利用に関して責任を持ち、「フィルターリング」や「ペアレンタルコントロール」を設定しましょう。
- ✓ 家庭でインターネットの利便性や危険性を話し合い、子どもと一緒にルールをつくり、守りましょう。
- ✓ 子どものインターネット端末の利用時間は、夜9時までを基本としましょう。

みなさまの学校のPTA活動はいかでしようか。コロナ禍もようやく落ち着く方向にあるようです。3年ぶりに地元のお祭りを行うことができたというニュースも聞きます。学校行事もようやく運動会や宿泊を伴う合宿、修学旅行が行われるようになってきました。このままコロナ禍が収まっていくことを願っております。

さて、今年度の主題（テーマ）ですが、昨年度掲げさせていただきました「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！」を継続・発展させていこうと考え

みなさま、こんにちは。私は先日の総会にてご承認をいただき、昨年度に引き続き石川県PTA連合会会長を務めさせていただくことになりました。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。日頃より、石川県PTA連合会の活動に対して、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。



石川県PTA連合会
会長 宇田 直人

あいさつ

**令和4年度
定期総会
開催**

本年度の主題、事業計画の基本方針など決まる

令和4年度の定期総会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意して、令和4年5月26日（木）石川県地場産業振興センターで開催されました。審議の結果、すべての議案のご承認をいただき、令和4年度の組織運営、事業計画の基本方針が決まりました。

宇田直人会長 ほか新役員承認

宇田直人会長ほか新役員承認

ております。社会の情勢が、予想もしないような形に変わっていく中、子どもたちを取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。私たち自身が自ら学び、その変化に対応していくことで、子どもたちの笑顔、健全な育成につなげていきたいと思えます。

先日、活動の柱の一つとしている「SDGs」をテーマとして、石川県PTA単P役員研修会を開催いたしました。人

数を制限しての開催でしたので、本年度も研修会の様子をオンデマンドで配信いたします。

「SDGs」の「S」は「Sustainable（サステイナブル）」→「持続可能」の「S」です。コロナ禍で、PTA活動がやや停滞していたり、少し向かい風の中にあつたりしているように感じます。予算や時間、担い手が限られる中、「SDGs」の「S」→「サステイナブル」の視点から、今のPTA活動が本当に子どもたちのためになっているか、見直していただきたいと思います。

結びとなりますが、石川県PTA連合会は常に組織の存在意義を考えながら、みなさまに県の連合会組織としてのスクールメリットを生かした、学びの場を提供して参ります。みなさまのご理解とご協力をいただき、私たち大人も共に学び成長していきましょう。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年度
主題・基本方針・活動努力目標

「大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう！」

- 1 緊密な連携の推進（連携する）**
PTAの全県組織として、家庭、学校、地域における教育の本来の目的を追求し、その実現のために市町PTA連合会・協議会や関係諸団体と連携を深める。
- 2 時代に適合したPTA活動の推進（適合する）**
PTAの全県組織として、単位PTAの会員とともに、時代に適合したPTA活動を創造する。
- 3 組織の充実と健全な財政の確立（持続する）**
PTAの全県組織として、必要な事業を行う。

とともに、その充実を図るため、組織の充実整備とより健全な財政基盤を確立する。

全県組織としてのスケールメリットを最大限に生かし、5専門委員会の活動を通して、基本方針を推進する。

- ①総務委員会**
- ①石川県PTA連合会・安全会の発展のために、組織・資産・運営の充実整備を推進する。
 - ②会員の減少を見据え、将来の石川県PTA連合会の組織のあり方について検討を進める。
 - ③市町P連等とPTA活動の情報を共有するなど連携に努める。
 - ④「小中学生総合保障制度」の適正な運用に努める。
- ②研修委員会**
- ①学校のエデュケーション・マネジメントの理解を深め、地域の関係機関と協力しながら、よりよい教育環境の充実と教育活動への積極的な支援を推進する。
 - ②保護者としてまたPTA会員としての資質

向上を図るため、研修会や研究発表会等の企画・運営に努める。

①ネット社会が引き起こすさまざまな問題から子どもたちを守るために、ケータイ・スマホ・タブレット端末等の情報モラルを身につけさせる取り組みを進める。

- ②関係機関と連携し、子どもたちの安全・安心の地域づくりのための取り組みを推進する。
- ③啓発活動、講演会、三行詩コンクールなどの企画運営を通じて、子どもたちが豊かな心を育む環境づくりを推進する。

- ① PTA活動(日本P協、県P連、市町P連等)に関する情報・資料の収集を行い、ホームページや広報紙の活用等により情報発信する。
- ② 広報紙コンクールや広報紙の展示などを通して、単位PTAの広報活動が活性化するように支援する。

子育ての原点は家庭であることを再認識し、

基本的生活習慣、他者に対する思いやりや優しさ、善悪の判断などは家庭が責任者であることを共通認識とし家庭の教育力の向上を目指す。

- ①子どもたち一人一人にタブレット端末が貸与され、昨年度より進められている「GIGAスクール構想」についての理解をさらに深める。
- ②「SDGs」「LGBTQ」に対する理解を深めていく。
- ③日本PTA全国研究大会開催に向けての調査・研究・準備を進める。
- ④「いしかわ子ども総合条例」の改正を念頭に、それを踏まえた取り組みを進める。
- ⑤近年、地震や風水害など自然災害により子どもたちの生活環境が脅かされることが起こった場合、県P連として、微力ながら子どもたちや保護者を勇気づける支援活動を行う。

大切な笑顔のために。

1942年7月の創業から80年。
 ありがとうの気持ちとともに、
 創業の理念「共存同栄」「相互扶助」を受け継ぎ、
 これからも皆様のご笑顔のために歩んでまいります。

一緒にずっと。安心をもっと。
共栄火災海上保険株式会社
 北陸支店 金沢第一支社
 〒920-0919 石川県金沢市南町 5-16
 TEL : 076-261-9299
<https://www.kyoeikasai.co.jp/>



**随時
見学OK!**
お気軽にお電話
ください



スタートもゴールも
自分次第だ!!



少人数
個別指導
選べる
学習スタイル

一段一段
なりたい
自分に！



広域通信制・単位制

学校法人山口松陰学園
松陰高等学校

釜沢校 金沢市駅西本町1-13-25
システム金沢ビル2F
 **0120-968-389**



誰一人取り残さない ～SDGsの実現に向けて～

「言葉はよく聞けれど SDGsって何?」
「人権、環境、エネルギー、働き方、…も関係しているの?」
「SDGsとPTA活動の関係は? PTA活動そのものがSDGsなのではないか?」
SDGsについて、みんなで学びを深めていきましょう!

講師 永井 三岐子氏
(国連大学サステイナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット 前事務局長
ユニバーサルデザインいしかわ理事 金沢レインボープライド理事)

進行 宇田 直人(石川県PTA連合会会長)

事務局の手元の記録をもとにまとめさせていただきました。そのため、永井氏や質問・ご意見をいただいた参加者の発言の意図と異なることがあるかもしれません。予めお断りさせていただきます。

永井 三岐子氏

私も娘が2人います。PTAの委員の経験もあります。できるだけPTAの活動にイントとなるような、あるいは紐じくような形でSDGsのお話をさせていただければと思っています。



○「SDGs」はSustainable

Development Goals (サステイナブル・ディベロップメント・ゴールズ)の略です。2015年の国連サミットで193か国が全会一致で採択したもので、

「サステイナブル」は、採択文書に付いている附属計画書、行動計画が分かりやすく、多くの人にパッと目につくように作ったものなんです。SDGsには、合わせて17の大きなゴール(目標と169のターゲットがあります。

「誰一人取り残さない」という言葉は、採択文書の前文に書いてあります。SDGsというのは、人間と地球が繁栄していくための行動計画。その中でもやっぱり極端な貧困、貧困というのはお金がないというだけではない、あらゆる形態の側面の貧困、それを撲滅することが最大の地球規模の課題というふうに書かれています。一番大事なのは貧困の解決という事です。そして、経済と社会と環境の3側面をうまく調和させながら発展させていく、これがSDGsの本当の姿です。前文に書いてあります。

開発途上国の貧困を先進国と協力しながら達成してと書かれています。日本も子どもの貧困率が

高いと言われていたり、ジェンダー平等は、世界的に見てもなかなか順位が上がらず達成に苦労しているという現状があります。

エネルギーの話とか、あるいは働きがい、働き方というような私たちの日常生活に非常に関係のあるゴールもあります。

気候変動への対策や、生物多様性、平和と公正などは、世界が丸となって進めるグローバルゴールというふうに言われています。

最後の17番目のゴール「パートナーシップで目標を達成しよう」は、ゴールというよりも手段です。

様々な分野にわたる大きなゴールを様々な人が持つている資源とか知見とか、それを組み合わせることでSDGsを推進していくということ、パートナーシップということがゴールとして記載されています。

○石川県にはSDGs未来都市が多いです。

・珠洲市、金沢市、白山市、能美市、小松市、加賀市、輪島市が選ばれています。輪島市は今年選ばれました。

○教育の分野でも広がっています。

・学校教育では、SDGs教育によって、子どもたちがこれから向き合う課題の解決、答えのない課題解決ができるようにしていきたいということ、学習指導要領にも明記されています。

・社会教育では、例えば金沢の公民館ではSDGs学級を開き、SDGsを地域で学んでいくというふうなことをやっています。

◎地球の限界と言われるような、地球が危機的な状況にあるのはなぜだろうか。

・気候変動による異常気象や災害の発生、海洋のプラスチックごみ、…

・人口減少によるこれまでの成功体験が全く通用しない未体験ゾーンへ

・私たちの働き方とか、社会への参加の仕方も変わっていく。地域の様々な活動を担っていく人がいない、さらに高齢化で、気象災害も増える。コロナ禍のようなくとも起きてきて、あらゆる活動で人権に配慮したり、多様性とか包摂性とかでついつた考え方も浸透していく。

それに対して、様々な技術も入ってくるが、いいことだけではないので、それに対する法整備や、社会にしっかりと実装していくための皆さんの心づもりも含めた社会の側の準備をしていかなければなりません。

◎いろんな人がいろんな価値観を持っているが、このSDGsという国際ゴールは何か大切とか、どういったことをもたなくやっていくか、考えていくかというときの便利なものさしであり、ツールだと思えます。

◎「SDGs」を進める時の5つの意義

・包摂性→誰一人取り残さない
・普遍性→SDGsは世界の共通言語
・参加型→多様性をもっているいろいろな人が協力できるような仕組み

・統合性→社会・経済・環境 一緒に解決
・透明性と説明責任→情報公開 進捗状況、評価の指標

◇活動例の中から

・制服について考える高校生の例:「探究」の活動例
女子のズボンの着用は? どうしたら困っている人を助けられるか、多様な選択を可能にしたい。↓スカートかズボンかということだけでなく多様なニーズがある。また選択した着用が心理的な負担とならないように考慮も必要。

・通学路の安全を守るために

・学校・保護者・地域のみなさんの協力を得て活動↓
みんなが無理のない形で効率よく子どもたちのためにやっていく、その仕組みをつくる。本当に大変です。通学路の危険箇所等をお知らせする見守りアプリをつくり、活動に生かしている例。

・海外の学校とお互いの自然、農業のようす、文化をオンライン授業で交流。お互いにゴール15「陸の豊かさ」をどうやって守っていくか、SDGsに根ざした学校教育の例。他にもこちらのオンライン文化祭のようすを交流につなげる例。

・公民館のSDGs活動

・子どもたちのための活動は、実は自分たちのため、地域の(みなさん)ための活動につながっている。通学路の安全・地域の防災、地域が元気になることにもつながっていく。

・睡眠預金を政府が地域課題解決のために活用を始めている。子どもたちの第三の居場所づくり、ユースセンターが金沢市、珠洲市にできます。

・LGBTQのお話

・性的マイノリティの方の居場所づくりや普及啓発(活動)を進めている。思春期にさまざまな問題を抱えるので、いじめ、不登校、自ら命を絶つしまつことにつながることもある。あなたはそのままのままでいいというメッセージを送りたい。

◎結び

・新しい対話の(形の)模案
「Googleフォームで全員にアンケート」↓新しいアイデアも出てくるのでは。

・PTAにSDGsを生かす

・PTAがもつと開かれて、いろいろな意見を取り入れて、子どもたちのために何かお役に立ちたいと思っている人たちの巻き込みながら展開をしていく。そのとき共通言語としてSDGsを使うと、いろいろな人と、特に企業などつながりやすいツールではないかと思えます。いろいろな関係者とか、担い手がどんどんどんどん加わっていくと、PTAの活動も、もつと多様化、活性化するのではないだろうか。

○(質問に答えて)

・今の現実社会を見ると、達成できていないゴールばかり。でも未来は分らない。技術も進んでいる。シェアといった仕組み・考え方も広がっている。私たちがどんな心持ちを持っていくべきなのかという方向性が大切です。できないからやらない

今年の単P役員研修会は、次のような日程で行われました。

開会行事

開会挨拶

石川県PTA連合会
会長 宇田 直人

来賓挨拶

石川県教育委員会生涯学習課
課長 岩木 智子様

事業説明

石川県教育委員会

石川県PTA連合会

SDGsフォーラム

※別項で概略説明

事業説明では、県教委より今年で25年目を迎える「親子の手紙」の募集案内、グッドマナーキャンペーンのキャッチコピー募集、また「親子のホッとネット大作戦Next」について、

ネット利用の低年齢化やSNSトラブル、健康障害に対して、適切なフィルタリングの設定や

ルールづくりを家庭で話し合う

ことの大切さ

等のお話がありました。

県P連からは、本年度の研修事業についての説明がありました。



公益社団法人 全国珠算教育連盟

そろばん学習は 子供たちの
チカラとココロを
育てます

そろばん発見

子供を伸ばす
個性が
ふれあう
教室の魅力

就学前から
「そろばん知育」

見学・体験学習受付中

お問い合わせ

全国珠算教育連盟 石川県支部

076-252-8881

さあ、今すぐお近くの教室へ

全珠連 石川県支部

検索



学校法人 通信制課程 連携

鹿島朝日高等学校

金沢校 コロナ感染予防対策でタブレット添削

今の時代だから通信で高校卒業!

先生が何でも相談に乗ってくれて良かった!

卒業証書は全日制と同じだよ!

いろんなオプションコースがあるよ!

私服でも通学できるよ!

登校は毎日でも年間数日でも選べるよ!

働きのながら高校卒業ができるよ!

駅チカのキャンパスで楽々通学!

中学生新入学・転編入生徒募集中!

入学相談会開催!!

※学校全日制高校が運営! 通信制のみの高校、株式会社設立の通信制とは違います!

◎学費は年間10万円程度~! 他校と比較しても安心な学費設定!

◎スクーリングは地元で! 無理なく自分のペースで学習! 高校生の転校も可能です。

難関大学 医学部 IT・ネイル等
基礎学力 専門学校 にも対応!

個別指導にも
集団一斉授業にも対応!

生活保護・ひとり親・
コロナにより影響をうけた
ご家庭に

学費軽減制度有り!

金沢校

金沢市広岡2-13-37
ST金沢ビル3階

JR金沢駅(西口)より徒歩3分

入学相談会予約先

050-6860-3288

ではなくSDGsを達成するために進むと言っている、それに向かったための技術であったり、仕組みであったり、教育であったりも変わっていくと思います。一人一人が絶対に努力を放棄しないためのものではないかとも思います。お互いに学び合うことで、より良い仕組みをつくるというふうな気持ちでいくことが大事なのではないかとも思います。

普段接しない人と接する機会をつくり、楽しさや面白さ、あるいは知的な刺激を引き出すようなことを計画していく。具体的なプロジェクトをやってみる。「道路の定型引き」だと、保護者も子どもも地域の人もみんな一緒にやってみる。また学校やPTAが入ると個人では行けないところにも入れたりする。これまで学校に関わらなかった人たちを巻き込んでいくのではないのでしょうか。

SDGs的な防災活動について、(個人的な意見として)女性の視点がやっぱり防災にも生かされるべきだし、そこから赤ちゃん、高齢者、あるいは障害を持った配慮の必要な方に対してちゃんと声を聞きながら、その人たちの命さえ助かればいいではなくて、避難所とか、あるいはいざというときにたくさん頼れる人が周りにいる仕組みをつくることとか、そういうふうなことに配慮することがSDGsの防災になるのかなと思います。

また、環境の観点から、防災食の定期的な入れ替えも、無駄なく使うようにフードバンクに回すとか、それを食べるキャンプを夏休みに学校の校庭でやってみるか、そのときに防災食をみんな一緒に作るのか、そういう楽しさと重ね合わせながら、防災食の無駄を出さない企画を聞いたことがあります。

何か違うリソースとか、違うセクターとか、違う常識を持った人、仲間をたくさんつくるのが、組織を活性化させたり、新しい解決策が見つかるヒントになったりすると思います。おかしいなと思って声を上げることはすごく大事で、仲間はみんなそう思っていたと声を上げてくれると思います。ぜひ仲間を見つけてください。

宇田 直人 石川県PTA連合会会長

○物差しやいろいろなものの仕組みを、SDGsを使って見直していくというところが、今日私がご説明させていただいたテーマに結びつく一番のキーワードかなと思います。SDGsと一口で共通言語を使って、今までのやり方をちょっと見直してみようとか、その価値観も少し変えていくということと、こ



ろで使っていけるのかなあと思いました。
質問の中に「わがまま」ということが出ましたが、今まではこれでは駄目だということがあったと思いますが、SDGsの考え方で、その基準という価値観、物差しが変わってきている

のだなということを感じたりもします。

「未来への指針」という永井さんの言葉があったと思います。こちらを立てればこちらが立たないみたいなことはたくさんあると思いますが、でも何か指針があれば、それにもとづいて行動した上で、また何か出てきたらそれをまた達成するというか、それをまた次の課題として進んでいくということをしていかないと何もできません。

○ジェンダー平等ということでも言っと、子どもの方がよく学習している。学校では、副読本を使ったりして、人権問題について学習している。親の私の方が全然知らない。自分が子どもの頃はそういう言葉を使っても別に何か相手を傷つけるような形だとは思っていなかったことが、今は相手を傷つけるし、言葉を発すること自体が良くないということ、子どもから教えてもらうということもある。やっぱり学んで気づくことがとても大事というところを、本当にひいてほしいと思います。

○気づきというか、違う観点から物を見るということが大切ですね。多面的に物事をSDGsの尺度でちょっと眺め直してみることが大切なのかなと思います。

○通学路の安全とか、災害対策に関しては、やっぱり命に関わることで、保護者や地域のみならずの関心も非常に高いと思います。

また、決まった人が行うということではなく、手を挙げて活動が続いていくというふうな、別の観点でのサステイナビリティというふうなことも取り組まれていると思います。

○SDGs的に防災をどうとらえるか、SDGs的じゃないものと、逆にSDGs的な防災活動とは違いがあるのでしょうかという質問もありました。

(永井さんに) ○ご意見の中にもありましたが、今やっているPTA活動に無駄がないかとか、今まで前例踏襲でやってきたが本当に子どもたちのためになっているかというのを考えていかなければいけない。今日のフォーラムも本当に全員に届くのか、使えるツールを活用することも大事です。これからさらに、PTAの活動でやらなければいけないことをどうやって効率的にできるか、どうやってその素晴らしい活動が皆さんに届けられるかということを考えて活動をしていかなければいけないと思っています。今日はこの「SDGs」「サステイナブル」という観点で、PTA活動を見直してもらいたいとお話させていただきましたが、今までやってきたことを変えていくというみなさんにエールをいただきたいと思います。

(永井さんに) ○石川県PTA連合会としては、単Pの活動、市町P連の活動を紹介させていただいたり、いろいろな質問や意見、相談を受ける相手(パートナー)であることが、存在意義、バypass(目的)であると考えています。

◆たくさん質問・ご意見を出していただき、協議しました。(短くまとめた掲載のため、質問・意見を述べられた方の意図と異なる点があるかもしれません)

SDGsの文脈の中で、ことばの使い方に気をつけたい。誤解を招くことのないよう、より適切なことばで共通理解を図っていくことが大事。

制服の話で、制服はため、私服ならOKなのか。その場にふさわしい服装は大切。結論は別として解決に向かうプロセスが大切である。いろいろな立場の多くの意見を出し合う場も大切であり、それぞれが学びの場となる。

SDGsのすばらしい考え方の一方、物事の理解を深めるときには、その反対意見にも耳を傾け、両方を見つめたうえで、自分なりの理解を深めたい。16の目標があつてすべてが両立するのか、併存立が可能なのか。

明日からできるSDGsの行動は何でしょうか? ごみをしっかりと分別するとか、何気なく使ってしまうご自身の言葉の使い方をちょっと考えてみる。どれだけ普段から気づける環境に身を置くかが大切。

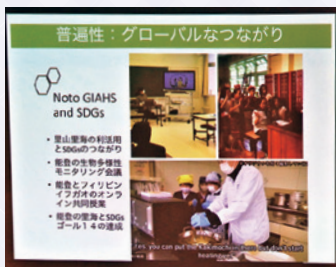
PTAとSDGsということ、いろいろな方がいらっしゃるのみなさんの理解が得られないと活動は継続していかない。教育の場で、多様な方を巻き込んでいく、それをPTA流にやっていくときには、何かいい方法があれば教えていただきたい。

↓(実践した単Pから)

自分のところでは、「定型塗り」を子どもと一緒にやった。決まった定型どおりに塗らなくてはならないという固定観念があつたが、ある保護者が動物の足の形みたいに描いた。すごく楽しくて、そういう楽しさを織り交ぜることで今まで大人のやらされ仕事だったことが、子どもも楽しめた、また、自分が地域のために活動できたという感想を述べていた。大人の強制的な仕事だったものを、少し観点を変えることで、そういうイベントに変えることができました。

今、市Pであったり県Pであったり存在価値が問われている。前例踏襲を止め、PTAとしてやるべきことを見直してい。そして、やりたいことを地域の人にしっかりと表明する。そうすると、それなら協力しようかと地域の人が力になってくれることもあると思っています。

そうやって今までやってきたことを止めるという勇気を持つ。勇気を持って一歩踏み出してみたら、支援してくれる人が次々と生まれてくるという経験をしています。



「SDGsフォーラム」オンライン配信のお知らせ

石川県PTA連合会会員のみなさまに、6月25日の石川県PTA単P役員研修会のようすをオンライン配信いたします。

石川県PTA連合会のホームページで視聴の仕方をお知らせいたします。

期間

令和4年7月19日～8月31日

※「SDGsフォーラム」は、約90分あります。

※会員のみなさまだけでなく視聴いただけますが、著作権は石川県PTA連合会にあり、映像・音声等の不適切な使用は固くお断り申し上げます。



リスクマネジメント
株式会社 セーフティゲート

ほけんのプロ集団。

セーフティゲート 検索

【金沢オフィス】
〒921-8163 石川県金沢市横川7丁目50番1 ハナビル横川8F
TEL 076-220-6557 FAX 076-220-6558

運動+学習
笑顔とやる気で育てる!
放課後等デイサービス
児童発達支援事業

脳を育てる運動療育 こどもプラス

01

こどもプラスのまち教室
TEL/FAX 076-244-2112

こどもプラスみなみ教室
TEL/FAX 076-244-5880

こどもプラスひさき教室
TEL/FAX 076-253-2388

こどもプラスのいち教室
TEL/FAX 076-227-8808

こどもプラスたかお教室
TEL/FAX 076-220-7543

放課後プラスいずみの教室
TEL/FAX 076-245-0322

放課後プラスえきにし教室
今夏オープン予定

各教室 無料体験受付中
児童発達支援事業・放課後デイサービス

こどもプラスかなざわ
〈ホームページ〉http://www.kp-kanazawa.com TEL/FAX 076-244-2112

体験受付はこちらまで
〒921-8031 金沢市野町3丁目1番10号 野町バリエ2階

第70回 日本PTA全国研究大会 山形大会

3年ぶりに**現地開催**が予定されています。令和4年8月26日(金)、27日(土)の両日、山形県山形市をはじめ、10の市町で分科会が開催されます。また全体会は山形市と酒田市(サテライト)で開催されます。

大会テーマは「人とひとのつながりを体感しよう!」あがらう! **「しやい精神の山形から」**

令和7年度開催予定の石川大会に向けて、協議されるテーマについて、また大会の運営方法など、大いに学びたいと考えております。

第78回日本PTA 東海北陸ブロック研究大会 名古屋大会

東陸ブロック名古屋大会も9月30日(金)、10月1日(土)の両日、**名古屋国際会議場を会場として開催**される予定です。「子どもたちの未来 学校の未来 PTAの未来」**「やるまい みんなで新しいPTA」**を大会テーマとしています。石川県からは、金沢市立内川小中学校PTAが、第1分科会・家庭との連携Aの分科会で発表することになっています。

第69回石川県PTA大会

- 主催：石川県PTA連合会
共催：石川県教育委員会
- 期 日：令和4年11月26日(土) 13:30～16:30
- 会 場：石川県地場産業センター
- 主 題：「**大人が自ら学び、行動することで、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応しよう!**」
- 内 容
◇開会式 ◇表彰式
◇研修会
記念講演 (90分)
講 師 (未定)
演 題 ただ今、講師依頼を進めています



追記

石川県PTA安全会の紹介
石川県PTA安全会は、子どもたちの安全に関する啓発活動を行い、また各学校のPTAが安心して豊かな活動を行なうことができるように万一のけが等の補償をする制度を運営しています。
また、安全啓発活動とおして、交通事故への注意喚起、安全確保のための備品の拡充、感染症等への備えに努めています。

編集後記

新型コロナウイルス感染症は、私たちの社会生活のあり方にも大きな影響を及ぼしています。また子ども一人一人に貸与されたタブレット端末の活用は、学びのあり方をも変えようとしています。子どもの学びのほうが進んでいるということもあります。大人もさらに、身の回りの出来事に目を向け、学びを深めていきましょう。
酷暑の予報もあるやに聞きます。会員のみなさまのご健康を心よりお祈りいたしております。

令和4年度 専門委員会

■総務委員会

- ・委員長 泉 博之
- ・副委員長 高松 誠
- ・専門委員 倉田 啓介 (県教委生涯学習課・課長補佐)
- ・委 員 清水 篤志 (小松市)
- 豊島 真実 (野々市市)
- 相羽 大輔 (金沢市)
- 川下 五継 (七尾市)
- 米 大二郎 (輪島市)

■研修委員会

- ・委員長 山田 忠和
- ・副委員長 浦木 恵
- 増江 雅人 (校長会)
- ・専門委員 宮坂 巖 (県教委学校指導課・担当課長)
- ・委 員 川形 真哉 (能美市)
- 山本 恵史 (白山市)
- 針原 三徳 (羽咋市)

■子ども教育環境委員会

- ・委員長 青木 飛鳥
- ・副委員長 坂本 啓太
- ・専門委員 小山内裕之 (県教委生涯学習課・担当課長)
- 上野 洋平 (県教委学校指導課・指導主事)
- ・委 員 坂下 哲平 (加賀市)
- 西田 孝志 (川北町)
- 岡野定隆志 (中能登町)
- 櫻田 博克 (珠洲市)
- 辻 和久 (校長会)

■いしかわネットワーク委員会

- ・委員長 加藤 彰教
- ・副委員長 中宮 美峰
- ・専門委員 飯島 順子 (県教委生涯学習課・課長補佐)
- 前田 尚毅 (技術専門委員)
- ・委 員 宮嶋 三臣 (津幡町)
- 川村 隆宏 (かほく市)
- 中本 慶明 (宝達志水町)
- 番谷 豊 (穴水町)
- 灰谷 貴光 (能登町)

■家庭教育委員会

- ・委員長 松川 千絵
- ・副委員長 山井 純子
- ・専門委員 笠松 雅美 (県教委生涯学習課・主幹)
- ・委 員 村本 英能 (内灘町・理事)
- 大石 拓 (志賀町・理事)
- (加賀市) 河畑 良子 (宝達志水町) 島田 園実
- (小松市) 北出 葵 (志賀町) 中島 美子
- (能美市) 福地 友美 (羽咋市) 中林ひとみ
- (川北町) 平山 貴恵 (中能登町) 原 綾
- (白山市) 出口 隆行 (七尾市) 清森 由子
- (野々市市) 小利池洋子 (穴水町) 中川 美里
- (金沢市) 福本 有美 (能登町) 和田かなえ
- (内灘町) 中居 憲吾 (輪島市) 細川 貴子
- (津幡町) 西永 美春 (珠洲市) 小高井知美
- (かほく市) 木下 茜

令和4年度 石川県PTA連合会・安全会 役員・監事・理事

	市町P連	所属PTA	名 前		市町P連	所属PTA	名 前
会 長 副会長	金沢市	兼六小	宇田 直人	理 事	川北町	中島小	西田 孝志
	加賀市	山代中	山井 純子		白山市	北星中	山本 恵史
	小松市	芦城小	坂本 啓太		野々市市	野々市中	豊島 真実
	白山市	白峰小	加藤 彰教		金沢市	大徳中	相羽 大輔
	金沢市	北鳴中	松川 千絵		内灘町	内灘中	村本 英能
	金沢市	諸江町小	泉 博之		津幡町	津幡中	宮嶋 三臣
	津幡町	津幡南中	中宮 美峰		かほく市	宇ノ気中	川村 隆宏
	宝達志水町	志雄小	高松 誠		宝達志水町	志雄小	中本 慶明
	中能登町	中能登中	青木 飛鳥		志賀町	志賀小	大石 拓
	能登町	柳田中	浦木 恵		羽咋市	西北台小	針原 三徳
	輪島市	鳳至小	山田 忠和		中能登町	鹿島小	岡野定隆志
	県校長会	長田中	増江 雅人		七尾市	中島中	川下 五継
	小松市		駒澤 美紀		穴水町	向洋小	番谷 豊
	能美市		浪分 夕介		能登町	小木中	灰谷 貴光
監 事	小松市			事務局	輪島市	門前中	米 大二郎
教員理事 理 事	能美市				珠洲市	緑丘中	櫻田 博克
	県校長会	犀桜小	辻 和久		県P連	事務局長	釣本 直行
	加賀市	山中中	坂下 哲平		〃	事務局員	佐藤美津子
理 事	小松市	芦城中	清水 篤志				
	能美市	宮竹小	川形 真哉				

募集します!
広告主を

この広報紙に広告を掲載する
会社・企業を募集しています。

- 配布先 …………… 石川県内276の小中学校の保護者と教職員
- 発行部数 …………… 約8万2千部
- 年間発行回数 ……… 2回
- 発行所 …………… 石川県PTA連合会
- 広告料 …………… 1区画5万円

広告掲載を希望される方は、下記へご連絡ください。

石川県PTA連合会事務局 ☎ 076-261-3887

ほけんの
窓口

無料相談で
疑問や不安を解消!

金 沢 店 076-216-5066
伏見金沢示野店 076-259-5007
伏見北白山店 076-259-5009

葬・火葬 医療 がん 介護
火災(地震) 自動車 傷害 年金

[募集代理店]

TIS ティ・アイ・エス株式会社
石川県金沢市北安江 2-24-8

ティ・アイ・エス金沢

